（別紙1）協定派遣奨学金　家計状況自己申告シート（学部生用）

「第二種奨学金」の在学採用の家計基準を満たすかどうかを確認するため、下記項目について記入の上、家計支持者の収入・所得金額を証明する書類とともにプログラム担当教員まで提出してください。

１．主・従たる家計支持者の収入・所得金額について

・前年中の収入・所得を記入してください。

・家計支持者は父母、父母がいない場合は代わって家計を支えている人です。

・基本的に、給与所得が多い方を「主たる家計支持者の収入・所得金額」欄に入力してください。

・給与所得者は、源泉徴収票等における「支払金額」、給与所得者以外は、確定申告書等における「所得金額」を記入し、前年の源泉徴収票、確定申告書等の写しを「家計支持者の収入・所得金額を証明する書類」としてプログラム担当教員に提出してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 主たる家計支持者の収入・所得金額　（万円未満切り捨て） | 給与所得 | 源泉徴収票等における支払金額 |  | **万円** |
| 給与所得以外 | 確定申告等における所得金額 |  | **万円** |
| 従たる家計支持者の収入・所得金額　（万円未満切り捨て） | 給与所得 | 源泉徴収票等における支払金額 |  | **万円** |
| 給与所得以外 | 確定申告等における所得金額 |  | **万円** |

２．世帯について

|  |  |
| --- | --- |
| 本人を含む同一生計を営む世帯の人数 |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 本人以外の就学者・就学前の人数　（該当する項目に人数を記入してください） | | | | | |
|  | | | | 自宅 | 自宅外 |
|  | 就学前 （幼稚園児等） | | |  | |
|  | 小学校 | | |  | |
|  | 中学校 | | |  | |
|  | 高等学校 | | 国・公立 |  |  |
|  | 私　　立 |  |  |
|  | 高等専門学校 １～３年次 | | 国・公立 |  |  |
|  | 私　　立 |  |  |
|  | 高等専門学校 ４、５年次・専攻科 | | 国・公立 |  |  |
|  | 私　　立 |  |  |
|  | 大学 | | 国・公立 |  |  |
|  | 私　　立 |  |  |
|  | 専修学校 | 高等課程 | 国・公立 |  |  |
|  | 私　　立 |  |  |
|  | 専門課程 | 国・公立 |  |  |
|  | 私　　立 |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 母子・父子家庭である（該当するものに○） | **はい・いいえ** |
| 障害者のいる世帯　（該当する場合は人数を記入してください） |  |

３．その他

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ⑦家計支持者が別居している世帯は、その別居のために支出している家賃・光熱水費等  （実費を計上、71万円が上限、万円未満切り上げ） |  | **万円** |
| ⑧長期療養者のいる世帯は、その療養に要する実費  （実費を計上、万円未満切り上げ） |  | **万円** |
| ⑨火災・風水害等により収入減・支出増となった世帯は、その金額を正の数で入力（実費を計上、万円未満切り上げ）  ※例）50万円の収入減があった場合は、50万円と入力 |  | **万円** |

|  |  |
| --- | --- |
| 本人の現在の通学の形態（該当するものに○） | **自宅　・　自宅外** |

全て記入が終わりましたら、下記に署名の上、提出してください。

|  |
| --- |
| 第二種奨学金の家計基準による優先採用を希望するので、上記申告に基づき判定を希望します  令和　　年　　月　　日  所　　属：　　　　　　　　　　　　(　　　　年次)  学籍番号：  派遣者氏名： |